

図示記法表現と LTL 論理式

正誤表

吉田聡

平成 20 年 3 月 18 日

① p. 4, 図 6 「d-LTL 論理式」

$$d_{\diamond\text{-in}} ::= d_{\square\text{-in}} \mid \diamond d_{\square\text{-in}} \mid dc \ U \ d_{\square\text{-in}}$$

「図 6 : d-LTL 論理式」の抜粋

上記の赤線箇所を次のように変更： $d_{\diamond\text{-in}} ::= d_{\square\text{-in}} \mid \diamond d_{\diamond\text{-in}} \mid dc \ U \ d_{\diamond\text{-in}}$

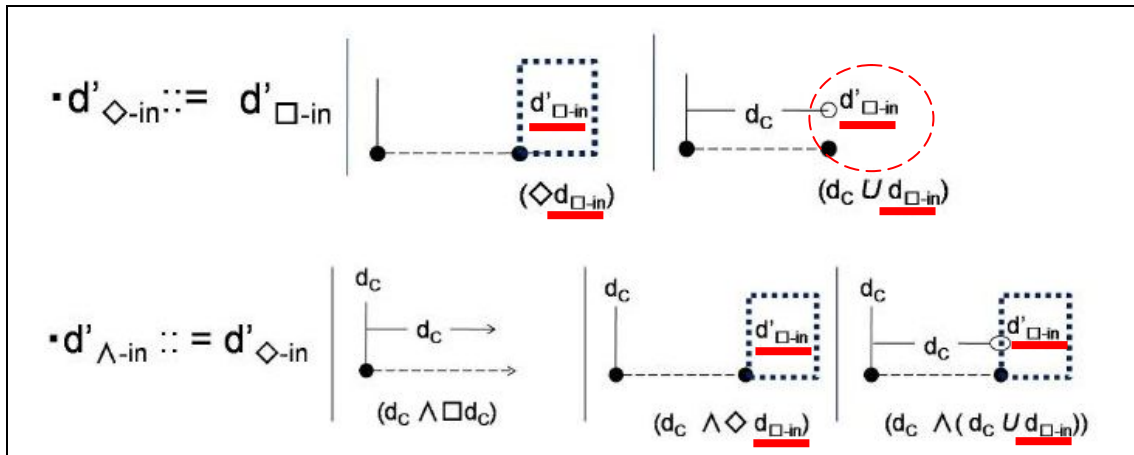
$$d_{\wedge\text{-in}} ::= d_{\diamond\text{-in}} \mid dc \ \wedge \ d_{\diamond\text{-in}}$$

「図 6 : d-LTL 論理式」の抜粋

上記の赤線箇所を変更し、さらに構文を付加する：

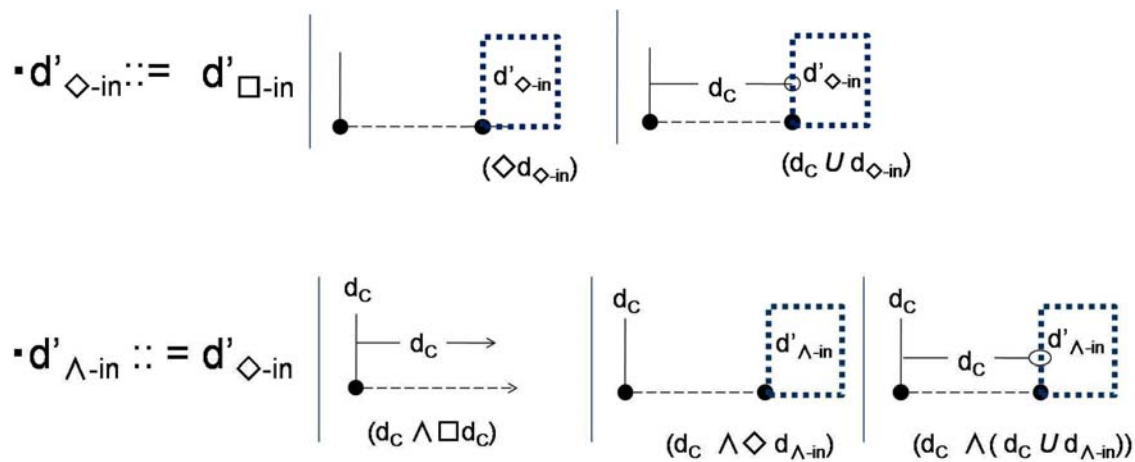
$$d_{\wedge\text{-in}} ::= d_{\diamond\text{-in}} \mid dc \ \wedge \ \square dc \mid dc \ \wedge \ \diamond d_{\wedge\text{-in}} \mid dc \ \wedge \ (dc \ U \ d_{\wedge\text{-in}})$$

② p. 7, 図 7 「図示表現の構成要素の BNF による表現」

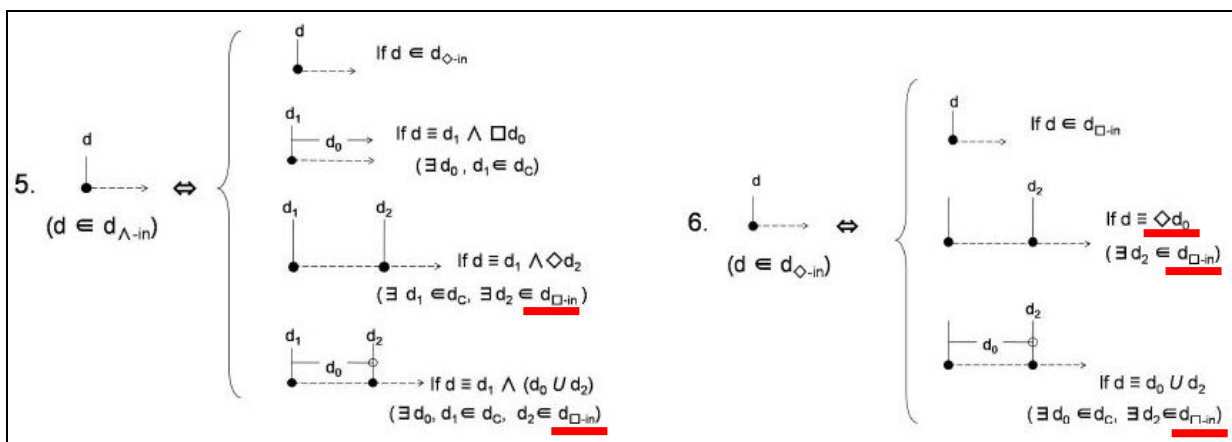


「図 7 : 図示表現の構成要素の BNF による表現」の抜粋

上記の赤線及び赤点線曲線の箇所を下記のように変更 :

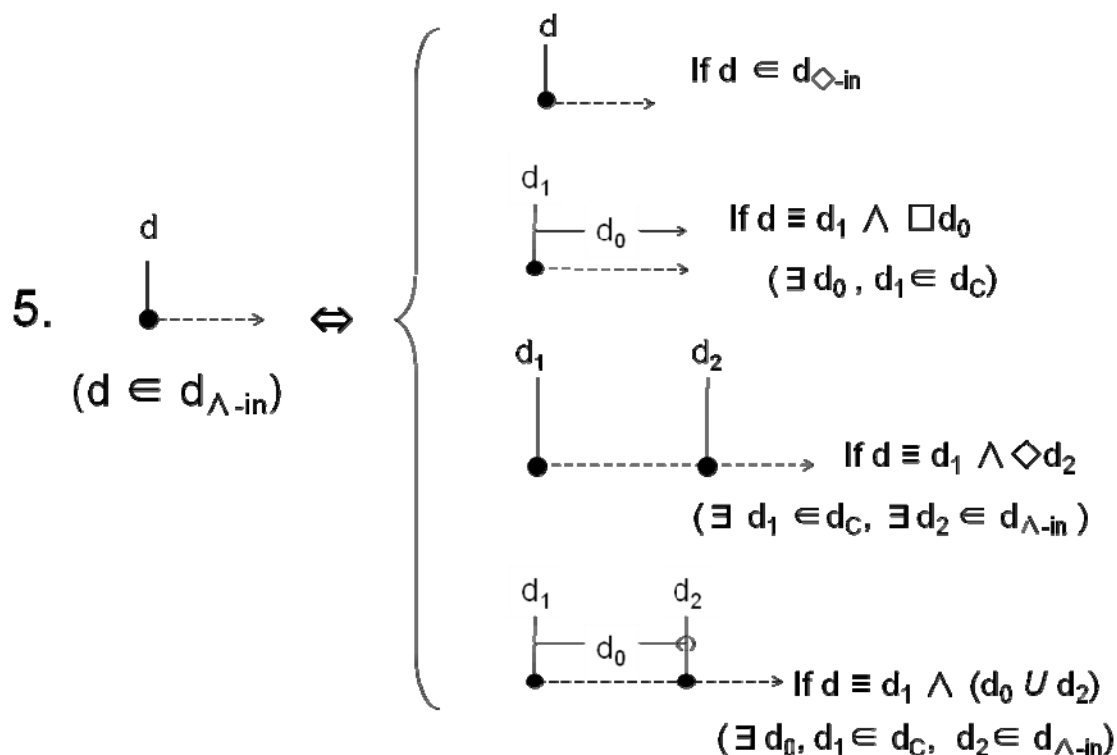


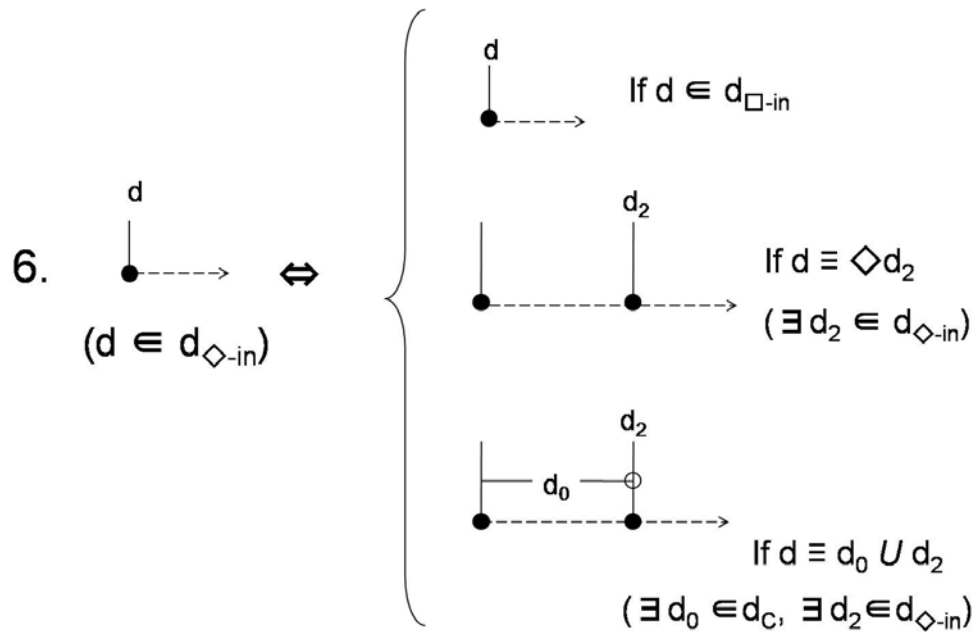
③ p. 8, 図 8 「図示表現と d-LTL 論理式との変換のための規則」



「図 8 図示表現と d-LTL 論理式との変換のための規則」抜粋

上記の赤線箇所を以下のように変更：





④ p. 10, 5 節, 1-2 行目

「…, ある d -LTL 論理式 A' が存在して, $A \Leftrightarrow A'$ であるとき, …」

次のように変更:

「ある d -LTL 論理式 B が存在して, A と B は LTL で論理的同値あるとき」

⑤ p. 10, 6 節, 2 行目

「…と直接変換」を次のように変更: 「…を中間表現を介して変換」

⑥ p. 10, 6 節, 4-5 行目

「以上, 図示表現から LTL 論理式を得る手続きを与え, 2つの図示表現の比較をして同一の内容を表現しているか否かを判定する手続きを確認した。」これを削除。

⑦ p. 11, 6.3 節, 第 3 段落, 1 行目

「…LTL の部分体系の 部分系 となる図示表現の論理の推論体系を与える…」

上記の赤下線箇所を削除:

「LTL の部分体系となる図示表現の論理の推論体系を与える」